

薬事情報やまなし

一般社団法人 山梨県薬剤師会
薬事情報センター

- 薬事情報センターからのお知らせ 【P 1】
 - 熱中症警戒アラートがスタート
 - 定期購読から
 - 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業について (No. 3)
 - 医療事故調査・支援センター2020年年報の公表について
 - 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業第24回報告書について
 - 販売名類似による処方誤りの注意のお願い

- 日本薬剤師会からのお知らせ 【P 8】
 - 一般用医薬品の濫用防止ポスターについて
 - 日薬ニュース

- 医療保険委員会からのお知らせ 【P 9】
 - 禁煙外来（保険適用）受診医療機関一覧
（ニコチン依存症管理料の施設基準届出済み医療機関一覧）

薬事情報センターからのお知らせ

○熱中症警戒アラートがスタート

令和3年4月から、熱中症予防に関する情報「熱中症警戒アラート」が新たに全国で開始されます。熱中症警戒アラートは、熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境になると予想される日の前日夕方または当日早朝に都道府県ごと（※北海道、鹿児島、沖縄は府県予報区単位）に発表されます。

発表されている日には、外出を控える、エアコンを使用する等の、熱中症の予防行動を積極的にとりましょう。

・熱中症警戒アラートとは？

令和2年7月1日より「熱中症警戒アラート」が、関東甲信地方の1都8県（東京都、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県、長野県）で先行的に始まり令和3年から、全国での本格実施を予定となっております。このアラートは、危険な暑さが予想される場合に、「暑さ」への気づきをうながし熱中症への警戒を呼びかけるものです。

熱中症への注意を呼び掛ける情報としては、これまでも、気象庁が、最高気温35℃以上が予想される場合に発表する「高温注意情報」があります。しかし、夏になればほぼ毎日35℃以上の日が続くこともあり、この注意情報の重要性が薄れていました。また、熱中症を引き起こす暑さは、気温だけが要因ではありません。湿度や、地面や建物からの輻射熱など周辺の熱環境とも深く関係しています。たとえば、同じ気温でも、湿度が高い場所のほうが、熱中症にかかりやすくなります。湿度が高いと、汗が蒸発しにくく、体内に熱がこもりやすくなるためです。

そこで、気温だけでなく、湿度や輻射熱を取り入れた指標「WBGT（湿球黒球温度）：Wet Bulb Globe Temperature（暑さ指数）」を用いて、熱中症への注意喚起を行う試みが「熱中症警戒アラート」です。

熱中症警戒アラート

発表されている日には積極的に熱中症予防を

エアコンを使用し、暑さを避けましょう

身近なお年寄りに声をかけましょう

熱中症警戒アラートは、熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境になると予想される日の前日夕方または当日早朝に都道府県ごと^(※)に発表されます。発表されている日には、外出を控える、エアコンを使用する等の、熱中症の予防行動を積極的にとりましょう。

※北海道、鹿児島、沖縄は府県予報区単位

より詳しい情報は 環境省 熱中症 検索

環境省 Ministry of the Environment 気象庁 Japan Meteorological Agency

(参考)

運動に関する指針

気温 (参考)	暑さ指数 (WBGT)	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31℃以上	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。 特に子どもの場合には中止すべき。
31～35℃	28～31℃	厳重警戒 (激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。 10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。 暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28～31℃	25～28℃	警戒 (積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。 激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24～28℃	21～25℃	注意 (積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21℃未満	ほぼ安全 (適宜水分補給)	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。 市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

※暑さに弱い人：体力の低い人、肥満の人や暑さに慣れていない人など

(公財) 日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」(2019)より

暑さ指数 (WBGT)

WBGT (湿球黒球温度) とは、人体の熱収支に影響の大きい湿度、輻射熱、気温の3つを取り入れた指標。

WBGTの算出方法

- ・屋外：WBGT = 0.7 × 湿球温度 + 0.2 × 黒球温度 + 0.1 × 乾球温度
- ・屋内：WBGT = 0.7 × 湿球温度 + 0.3 × 黒球温度

・熱中症警戒アラートは、いつ、どこで発表される？

アラートは、熱中症の危険性が極めて高くなる日の暑さに「気づく」ために、各都道府県内のどこかの地点でWBGTの予測値が33以上になった場合に、前日の17時頃及び当日の5時頃に対象都道府県に対して発表されます。

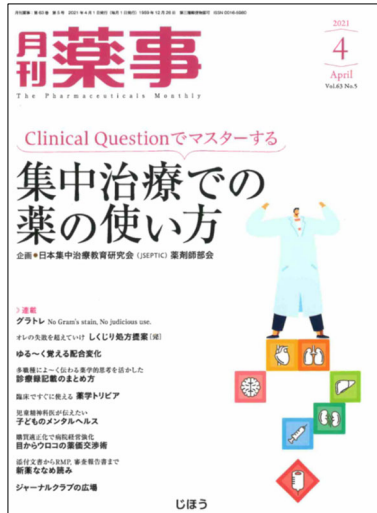
気象庁と環境省のウェブサイトで発表されるほか、天気予報などと同じように、気象庁から報道機関や民間気象事業者、地方自治体に伝えられ、テレビやラジオ、各種天気予報サイト、防災無線等でアラートの情報を受け取ることができます。なお、このアラートは、本当に熱中症への警戒が必要な場合に限り発表されると見込まれています。

詳細については、環境省 熱中症予防情報サイトをご参照ください。

(<https://www.wbgt.env.go.jp/>)

○定期購読から

薬事情報センターで定期購読している雑誌の目次を一部掲載したものです。
貸し出し、FAX、コピー等はできませんので、事務局にて閲覧をお願いします。



月刊薬事 2021 Vol.63No.5

【特集】Clinical Question でマスターする集中治療での薬の使い方

- ・ P A D I S の Q & A
 - ・ 予防的薬物療法の Q & A
 - ・ 輸液管理の Q & A
 - ・ 循環作動薬・血管拡張薬の Q & A
 - ・ 抗血栓療法（抗血小板・抗凝固・血栓溶解）の Q & A
 - ・ 抗不整脈薬の Q & A
 - ・ 腎障害・腎代替療法の Q & A
- ◇ゆる～く覚える配合変化
- ・ 希釈すると配合変化を起こす場合もある
- ◇臨床ですぐに使える薬学トリビア
- ・ A R D S への挑戦と敗北



調剤と情報 2021 Vol.27No.5

【特集】漫然投与や有害事象を防ぐ！トレーシングレポート術

- ・ 漫然投与・有害事象防止のための医薬連携
- ・ 非ステロイド性抗炎症薬
- ・ ベンゾジアゼピン受容体作動薬
- ・ 便秘薬
- ・ 漢方薬

【今月の話題】

- ・ 新型コロナウイルス感染症のワクチン
- ◇混ぜるな危険？知って得するシロップ・ドライシロップの配合変化
- ・ ロラタジンドライシロップ



薬局 2021 Vol.72No.5

【特集】感染症とステロイド

- ・ 感染リスクと感染症への効果を理解して使いこなす
 - ・ ステロイドによる感染症の発症機序とリスク要因
 - ・ ステロイド使用患者の感染症予防と早期発見のポイント
 - ・ 各種剤形のステロイド使用患者に感染症が生じたときのアプローチ
 - ・ 感染症に対するステロイド治療の考え方と使い方
- ◇プロフェッショナル EYE 専門薬剤師から見た勘所
- ・ 妊娠中のマクロライド系抗菌薬は危険？？

○薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業について

医療安全対策委員会では、標記事業の参加登録の推進を行っております。共有すべき事例2021年No. 3が公開されています。

日本医療機能評価機構ホームページからご覧いただけます。

(<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqhc.or.jp/>)

参加登録及び事例報告をお願いいたします。

共有すべき事例 2021年No. 3

事例1 調剤に関する事例【調剤漏れ】

<p>事例</p>	<p>【事例の詳細】 患者にルナベル配合錠ULDが処方された。輪ゴムで束ねてあったルナベル配合錠ULDのシートケースを3つ交付した。その後、患者から電話があり、3つのシートケースのうち2つに薬剤がセットされていなかったことがわかった。同日、別の患者からも連絡があり、薬剤が入っていないシートケースを1つ交付していたことがわかった。</p> <p>【背景・要因】 薬局では、シートケースに薬剤をセットし曜日シールとともに輪ゴムで束ねることになっていた。薬剤師は、シートケースが輪ゴムで束ねられていたため、薬剤がセットされていると思い込んだ。業務手順書では交付時に薬剤がシートケースに入っていることを確認することになっていたが、行わなかった。実在庫数と理論在庫数は合っており、他薬との取り違えもないことを確認した。箱を開封した際、シートケースと曜日シールのみを輪ゴムで束ね、薬剤はセットせずに捨ててしまった可能性がある。</p> <p>【薬局から報告された改善策】 患者に薬剤を交付する際は、薬剤がシートケースにセットされているかを確認する。あらかじめ薬剤をセットする場合は、箱を捨てる前に、箱の中にセットし忘れた薬剤が残っていないかを確認する。</p>
<p>その他の情報</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="411 1326 938 1590"> </div> <div data-bbox="1040 1326 1311 1684"> </div> </div> <p>※富士製薬工業株式会社ホームページより（参照2021年3月26日）</p>
<p>事例のポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ルナベル配合錠は21日間服用後7日間休薬する薬剤であり、患者が飲み間違えないように製品には服薬スケジュールを示したシートケースが用意されている。 この事例の他にも、薬剤をセットせずにケースのみを患者に交付した事例が報告されている。 誰がどのタイミングで薬剤をシートケースにセットするのかを業務手順書に定め、すべての職員に周知・徹底を図ることが重要である。 薬剤を調剤する際は、処方内容と薬剤そのものを照合することが基本である。交付する際にシートケースを開き、患者とともに薬剤を確認することが有用である。

	・ボノサップパックやチャンピックス錠のシートのように、あらかじめ薬剤がシートケースにセットされるなど、薬剤の調製漏れを防ぐ工夫が望まれる。
--	---

事例2 疑義照会・処方医への情報提供に関する事例【処方漏れ】

事例	<p>【事例の詳細】 患者は、エヌケーエスワン配合OD錠T20を、4週間服用後2週間休薬を1クールとして継続的に服用していた。入院中は服用が中止されていたが、退院後、患者は初めて外来を受診し、処方医より本日から残薬を2週間服用しその後2週間休薬するよう指示を受けた。今回、FAXで受け付けた処方箋には当該薬剤は記載されていなかった。その後、患者の家族から薬局に電話があり、エヌケーエスワン配合OD錠T20は1週間分しか残っていないことを聴取した。薬剤師は薬剤服用歴と患者の服薬状況を照合し、残薬数が7日分で間違いないことを確認したうえで処方医へ疑義照会を行った。エヌケーエスワン配合OD錠T20 7日分が追加で処方され、今後は2週間服用後2週間休薬するスケジュールで継続していくことも確認した。</p> <p>【推定される要因】 外来診察時、家族が処方医に残薬数を誤って2週間分と伝えていた。薬局で服薬スケジュールや服薬開始日を聴き取り記録していたため、申告された残薬数に間違いがないことを確認したうえで疑義照会を行うことができた。エヌケーエスワン配合OD錠T20は、製薬企業による服薬のてびきや服薬記録などに服薬状況や残薬数を記入する欄があるが、来局時に患者からこれらの記録の提示はなかった。</p> <p>【薬局での取り組み】 医療機関や保険薬局から当該患者へ服薬情報を記録するための冊子が渡されていたが、十分に活用されていなかった。患者に、安全な服薬のために有用なツールであることを伝え、活用してもらう。</p>
事例のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・内服薬によるがん薬物療法では、患者は決められた服薬スケジュールに沿って薬剤を服用するため、薬剤師は処方医から指示された服薬日、服薬期間、休薬期間を把握する必要がある。 ・がん薬物療法では副作用の発現により服薬が中断されることがあるため、薬剤師は、実際に服用した期間、中断や飲み忘れによる残薬数も把握しておくことが重要である。 ・服薬状況や副作用発現状況等を記録するツールが製薬企業から提供されている。がん薬物療法を有効・安全に行うためには、それらのツールを活用し、患者と医療従事者で実際の服薬状況等を共有することが重要である。

事例3 一般用医薬品等に関する事例【不適切な販売の回避】

事例	<p>【事例の詳細】 イソジンうがい薬の購入を検討していた来局者に声をかけられた。話を聞くと、医療機関から処方された薬剤を服用しているが、疾患名や薬剤名を覚えていなかった。本人の了承を得たうえで受診している医療機関に問い合わせたところ、甲状腺機能亢進症の治療を行っていることがわかった。処方医からポビドンヨードを含むうがい薬の使用を控えるように言われたことを伝え、販売を中止した。</p> <p>【背景・要因】 一般用医薬品の購入を希望する来局者の中には、医療機関で診断された疾患名や処方された薬剤名を覚えていない人も多い。今回は来局者が薬剤師に声をかけたことから、受診している医療機関に確認して不適切な販売を回避できた。</p> <p>【薬局から報告された改善策】</p>
----	--

	<p>今後は次のような対応を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一般用医薬品等のコーナーに、使用時に注意が必要な方への注意喚起や、日頃服用している薬剤の確認を促すポップを掲示し、購入者が薬剤師に相談しやすい環境作りを行う。 ○一般用医薬品を販売する際、患者が医療機関を受診していることを聴取したら、疾患名や処方された薬剤名を確認する。不明な場合は、来局者に了承を得たうえで受診している医療機関に問い合わせて確認を行う。 ○医療用医薬品を服用している患者には、一般用医薬品を購入する際にもお薬手帳を持参するよう説明しておく。お薬手帳には、疾患名やその他の注意点なども記載するように促す。
<p>その他の情報</p>	<p>イソジンうがい薬（第3類医薬品）の添付文書（一部抜粋）</p> <p>使用上の注意</p> <p>■相談すること</p> <p>1. 次の人は使用前に医師，薬剤師または登録販売者にご相談ください</p> <p>（3）次の診断を受けた人甲状腺機能障害</p> <p>成分・分量</p> <p>1 mL中ポビドンヨード70 mg</p>
<p>事例のポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一般用医薬品等を販売する際は、規制区分により定められた情報の確認・提供方法にとらわれず、確認が必要な事項は使用者に確認するなどの適切な対応が必要である。 ・医療用から転用されたスイッチOTC医薬品などの場合は、同成分の医療用医薬品の添付文書を併せて参照することで、より詳細な情報を得ることができる。 <p><参考>イソジンガーグル液7%の添付文書（一部抜粋）</p> <p>【組成・性状】</p> <p>（1）組成</p> <p>イソジンガーグル液7%は、1 mL中に下記の成分を含有する。</p> <p>有効成分：ポビドンヨード70 mg</p> <p>【使用上の注意】</p> <p>（1）慎重投与（次の患者には慎重に使用すること）</p> <p>甲状腺機能に異常のある患者〔血中ヨウ素の調節ができず甲状腺ホルモン関連物質に影響を与えるおそれがある。〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不適切な販売を回避した内容は薬局内で共有し、今後の対策に活かすことが重要である。 ・この事例には改善策が具体的に記載されているため、他の薬局でも参考にしやすい。

○医療事故調査・支援センター2020年年報の公表について

令和3年3月、一般社団法人日本医療安全調査機構より標記事業の2020年年報が公表されました。

この年報によると、2020年の医療事故調査の実施に関する相談件数は1,610件で、前年の2,054件から減少し、医療事故発生報告件数は324件で、前年は373件でした。また、報告された医療事故の主な内訳は、手術157件、処置55件、投薬・注射19件、徴候・症状17件の順となっています。なお、人口100万人あたりの都道府県別医療事故発生報告件数は、山梨県1.4件となっています。

本報告書の全文につきましては、医療事故調査・支援センターのホームページに掲載されております。

(https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/index.php?content_id=2#nenpou)

○薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業第24回報告書について

薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業（以下「本事業」とする。）は、公益財団法人日本医療機能評価機構（以下「機構」とする。）による厚生労働省補助事業であり、平成21年4月から、薬局におけるヒヤリ・ハット事例等を収集、分析し提供されています。本事業は、医療安全対策に有用な情報について、各薬局に広く共有するとともに、国民に対して情報を提供し、医療安全対策の一層の推進を図ることを目的として実施されています。

この度、機構が、令和2年3月から12月までに報告されたヒヤリ・ハット事例を収集し分析を行った「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業 第24回報告書」が公表されました。

本事業で令和2年3月17日から令和2年12月31日までに報告された件数は105,588件となり、そのうち、「調剤」の事例は19,810件、「疑義照会」の事例は85,593件であり、医療安全に資する事例の報告が増えています。

(<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/contents/report/index.html>)

○販売名類似による処方誤りの注意のお願い

以下の取り違え事例等につきましては、医薬品医療機器総合機構ホームページにて公開されています。

独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ>安全対策業務>情報提供業務>医療安全情報>製薬企業からのお知らせ

(<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medical-safety-info/0178.html>)

- ・「テネリア」と「テルネリン」販売名類似による取り違え注意のお願い

田辺三菱製薬株式会社
第一三共株式会社
サンファーマ株式会社

「テネリア®（一般名：テネリグリブチン）」ならびに「テルネリン®（一般名：チザニジン）」につきましては、2012年に医薬品の販売名類似による取り違えの注意喚起をさせて頂きましたが、その後も同様の事例が23件*報告されております。

*（公財）日本医療機能評価機構 医療事故情報収集等事業及び薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業より（2021年2月末時点）

先生方におかれましては、それぞれの薬剤を処方または調剤いただく際に今一度、患者さんの病歴、薬歴（糖尿病治療剤の有無）、処方内容（薬効、薬剤名、用法、用量等）をご確認くださいませようようお願い申し上げます。また、処方オーダーシステムをご利用の場合は、薬剤名の前に薬効等を表示する等の防止策を講じていただけますようお願いいたします。

処方オーダーシステム表示例：〈糖尿病治療剤〉テネリア
〈筋緊張緩和剤〉テルネリン

日本薬剤師会からのお知らせ

○一般用医薬品の濫用防止ポスターについて

日本薬剤師会では、医薬品販売制度における法令遵守徹底に向けた取り組みとして、濫用等のおそれのある医薬品の取り扱いについての具体的な対策の実施依頼、会員の従事する薬局・店舗が医薬品販売制度における法令を遵守していることを確認するための自己点検の実施、各都道府県薬剤師会における各都道府県薬務主管課と積極的な連携を図り、法令遵守に向けた個別具体的な改善策の実施状況の確認などを行っております。

また、改正薬機法では、薬局は、調剤のみならず一般用医薬品を含む全ての医薬品を安定的に提供する場所であることが規定され、薬剤師が医薬品の適正使用に必要な情報提供及び薬学的知見に基づく指導の業務を行う場所であることがあらためて規定されております。市販薬の濫用防止の観点から需要者に対する一般用医薬品等の適正販売・適正使用の徹底は、薬剤師の職能として、より一層、重要なものになっていると認識しています。

さらに、令和元年度厚労科研「一般用医薬品の適正使用の一層の推進に向けた依存性の実態把握と適切な販売のための研究」においては、市販薬の濫用防止のためには、ポスターなどによる薬局・店舗からの啓発が重要と提言されています。

これらのことを受け、今般、日本薬剤師会の一般用医薬品等委員会では、各薬局・店舗の来局者を対象に一般用医薬品の濫用防止ポスター「市販薬の濫用防止ポスター」が作成されましたので、お知らせいたします。

市販後の濫用防止ポスターは日本薬剤師会ホームページよりダウンロードできますのでご活用ください。

日本薬剤師会ホームページ>会員ログイン>OTC医薬品販売関連>医薬品販売制度に係る資料（薬局掲示用ポスター・配布用チラシ）>市販薬の濫用防止ポスター

その使い方大丈夫?

いつでも止められると思ってない?

多く飲んだら効き目上がるはず

飲んでないと落ち着かない

スッキリしたいから飲む

症状がないのに念の為飲んでおく

飲まないといらいりするから飲む

飲まないの本調子でない

市販薬を**危険**な使い方をしてると**薬物依存症**になる恐れがあります。

薬の使い方について、**薬剤師**に相談してみませんか?

公認社団法人
日本薬剤師会
Japan Pharmaceutical Association

○日薬ニュース

【第260号】

- ・ 中医協、令和2年度改定の検証調査結果等について議論
- ・ 薬剤師会の運営する薬局に対する行政処分について
- ・ 第106回薬剤師国試、合格者発表
- ・ 「薬剤師から一般の方々に向けた新型コロナウイルスワクチンに関するFAQを公表
- ・ 【日本薬剤師研修センター認定手続き等の電子化】 薬剤師の個人登録始まる
- ・ 第54回日薬学術大会（福岡大会）一般演題募集、4月30日正午まで！

禁煙外来（保険適用）受診医療機関一覧

（ニコチン依存症管理料の施設基準届出済み医療機関一覧）

甲府市

あきやま医院	東下条町 80-2
今井循環器呼吸器科	住吉 1-10-4
大久保内科呼吸器科クリニック	丸の内 1-19-18
おかだ内科クリニック	北口2-9-12ニシコー 北口駅前ビル 2F
おさだクリニック	下飯田 2-4-6
小沢耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック	朝日 1-8-13
内科小児科小野医院	貢川 2-2-11
くぬぎクリニック	北口 1-1-8
甲府共立診療所	宝 1-10-5
けやき通り整形外科	上町 339
こうふさザンクリニック	德行 2-14-26
斉藤内科循環器科医院	国母 8-26-13
清水医院	大里町 2940
順聖クリニック	湯村 1-5-19
医療法人慈光会 甲府城南病院	上町 753-1
市立甲府病院	増坪町 366
医療法人慶友会 城東病院	城東 4-13-15
住吉病院	住吉 4-10-32
心療内科たけうちクリニック	国母 7-5-17サンライ ン甲府ビル 2A
塚原整形外科	丸の内 2-9-14
露木耳鼻咽喉科医院	中央 4-9-2
なかじま胃腸クリニック	国母 8-28-3
医療法人仁明会ながまつ医院	宮原町 88-1
東甲府医院	桜井町 299
日原内科小児科医院	天神町 14-45
ひろクリニック	中小河原 1-9-12
深澤内科クリニック	国母 5-19-18
ふじ内科クリニック	緑ヶ丘 1-4-16
藤原医院	塩部 4-15-16
古川内科・皮フ科	国母 1-4-8
前田内科クリニック	塩部 4-4-8
望月クリニック	塩部 4-16-2
山梨県厚生連健康管理センター	飯田 1-1-26
山梨県立中央病院	富士見 1-1-1
湯村温泉病院	湯村 3-3-4
横田内科小児科医院	上石田 2-30-44
樂天堂内科整形外科	朝気 1-1-29

笛吹市

磯山医院	石和町四日市場 2031-106
一宮温泉病院	一宮町坪井 1745
弦間医院	一宮町末木 864-2
医療法人銀門会甲州リハビリテーション病院	石和町四日市場 2031-25
境川診療所	境川町石橋 2207-1
三枝クリニック	石和町河内 37-2
清水内科クリニック	石和町駅前 6-2
しむら医院	石和町東高橋 131
医療法人康麗会笛吹中央病院	石和町四日市場 47-1

医療法人博友会 三科医院	春日居町桑戸 698-1
望月内科クリニック	御坂町井之上 819-1

山梨市

秋元医院	落合 548
飯島医院	小原西 5
加納岩総合病院	上神内川 1309
坂の上クリニック	東後屋敷 986-8
つつじクリニック	下石森 1338-25
山梨市立牧丘病院	牧丘町窪平 302-2

甲州市

池田内科小児科医院	勝沼町勝沼 2961
甲州市大藤診療所	塩山上栗生野 13-1
甲州市立勝沼病院	勝沼町勝沼 950
松里診療所	塩山三日市場 1982-1

韮崎市

いいのクリニック	本町 2-14-15
岩下内科医院	若宮 1-2-50 韮崎市民 交流センター3F
たのくらクリニック	藤井町南下条 338
韮崎市国民健康保険韮崎市立病院	本町 3-5-3

北杜市

たかね内科小児科クリニック	高根町村山北割 1966
中田医院 中国医学研究所	須玉町若神子 608
北杜市立白州診療所	白州町白須 1341
北杜市国保辺見診療所	明野町上手 1-12
武川診療所	武川町牧原 1371

甲斐市

くろだ小児科・耳鼻科	西八幡 1939-2
小山医院	島上条 492-1
敷島クリニック	中下条 246
清水内科循環器科医院	篠原 1429-1
たわら内科クリニック	西八幡 1191
中沢クリニック	竜王 3091-1
原口内科・腎クリニック	篠原 2975-1
ふたば内科消化器科医院	龍地 2795-11
内科・呼吸器内科 保坂クリニック	竜王新町 2298-6
竜王ペイン（痛み）クリニック	大下条 1600-5

昭和町

あいのた内科消化器科クリニック	中西条 1481
風間内科医院	押越 916-1
北原内科クリニック	西条 5003-2
森川医院	河東中島 1903

中央市

きたむらクリニック	若宮 23-2
玉穂ふれあい診療所	成島 2439-1
西野内科医院	山之神 2389-1
若葉クリニック	浅利 1686-2

南アルプス市

飯村医院	飯野 2930-1
こうの内科クリニック	桃園 1688-3
巨摩共立病院	市桃園 340
齋藤医院	在家塚 1189
笹本クリニック	下宮地 433-1
白根なかざわクリニック	在家塚 52-6
白根徳洲会病院	西野 2294-2
まつざきクリニック	下宮地 624

富士川町

医療法人峡南会 峡南病院	鎌沢 1806
幸芳耳鼻咽喉科医院	鎌沢 765-1
峡南医療センター企業団 富士川病院	鎌沢 340-1

身延町

身延町早川町国民健康保険 一部事務組合立飯富病院	飯富 1628
-----------------------------	---------

南部町

南部町国民健康保険診療所	南部 8050-1
--------------	-----------

市川三郷町

医療法人啓徹会市川メディ カルクリニック	高田 518-1
溝部医院	市川大門 1235

大月市

地方独立行政法人 大月市 立中央病院	大月町花咲 1225
稚枝子おおつきクリニック	大月 1-8-5
武者医院	大月 1-15-18

都留市

医療法人誠仁会 武井クリ ニック	法能 669
都留市立病院	つる 5-1-55
東桂メディカルクリニック	十日市場字名主目 958-1

上野原市

上野原市立病院	上野原 3504-3
---------	------------

富士吉田市

医療法人大田屋会 大田屋 クリニック	上吉田 5-8-3
医療法人和彦会 くわざわ クリニック	上吉田 2-13-2
新西原クリニック	上吉田 4259-2
高田内科クリニック	上吉田 4203-2
富士の森クリニック	上吉田 7-12-14
樂天堂整形外科	上吉田 2-5-1 富士急 ターミナルビル5階

富士河口湖町

かわぐち湖ファミリークリ ニック	小立 4115-1
山梨赤十字病院	船津 6663-1

鳴沢村

なるさわクリニック	鳴沢村 2126-1
-----------	------------

※この一覧は、あくまでもニコチン依存症管理料の施設基準届出済み医療機関確認のための参考資料として使用してください。

※医療機関から発行された該当処方せんの備考欄には、保険適用の根拠として「ニコチン依存症管理料の算定に伴う処方である。」と必ず記載されています。

(平成18年6月1日付 保医発第0601001号 厚生労働省保険局医療課長通知、(2)の①に記載)

万が一記載がない場合には、必ず医療機関へ疑義照会が必要となりますので取扱いの徹底をお願いします。